

受験者の皆様へ(新型コロナウイルス感染症対策ご協力のお願い)

2021 年度がん治療認定医試験においては、新型コロナウイルス感染症対策として、受験生の皆様に以下のとおりご協力をお願いすることとなりました。なお、今後も感染状況等によっては追加・変更等が生じることをご留意ください。

フェイスシールドのみは不可

【入室時】

- 開場は 12:20 となります。開場前の入場はできません。
開場前に入口に集中しないよう、誘導員の指示に従ってください。
- ソーシャルディスタンスを保ってお並びください。
- 試験会場入口でヘルスチェック表の確認を行います。
- 当日来場前に必ず検温をしてください。
ヘルスチェック(以下枠内参照)で該当する項目がある場合は来場をお断りします。
(受験料の返金についてはホームページ「申込取消(キャンセル)に関する注意事項」
<https://www.jbct.jp/Portals/0/Linkdata/Doctor/cancelpolicy.pdf> をご確認ください。)
- ~~入場時に検温する場合がございます。~~**入場時に検温を行います。37.5 度以上であった場合には入場(受験)をお断りします。**



- ~~いつもの体温と比較して発熱している(37.5 度以上あるいは平熱+1度以上)~~
体温が 37.5 度以上である。
- 風邪(感冒)の症状が続いている
- 新型コロナウイルスと診断された人(同居人を含む)と2週間以内に接触した
- 息苦しい
- 味覚や嗅覚に異常がある
- のどの痛みがある
- 咳・鼻水がある
- 下痢をしている
- 体調がすぐれない
- 2週間以内に海外渡航歴がある

【退出まで】

- 試験当日や試験中に激しい咳の症状がでる等、体調不良を起こした受験者には、直ちに試験室から退出して頂き、状況によっては受験を制限させて頂く場合があります。
- 試験会場内では、咳エチケット、マスクの着用(フェイスシールドのみは不可)、手洗い・手指の消毒、ソーシャルディスタンスの確保(出入口、エレベーター、トイレ、廊下、教室等)に協力いただき、会話はお控えください。なお、会場内での飲食は禁止とします。
- 試験室は換気のため、備え付けの機械空調以外に適宜、窓やドアなどを開けます。空調や換気扇の稼働音、屋外からの音等の影響がある場合があります。
- 試験終了後、出入口等での密集を防ぐため、試験会場によっては試験室ごとに一時的な退室制限を行う場合があります。

【試験終了後】

- 試験終了後2週間以内に新型コロナウイルスへの感染が判明した場合には、事務局までご連絡願います。また、試験終了後に感染が判明した受験生や試験監督者等と同室にいた場合には、受験者の受験申込時の個人情報が必要に応じて保健所等の公的機関に提供することがありますので、あらかじめご了承ください。